

国文学研究資料館共同研究「中川文庫(祐徳稻荷神社)の総合的研究」

# 中川文庫シンポジウム

中川文庫は、鹿島鍋島藩の収集にかかる大名家の蔵書の優良な文庫として知られている。国文学研究資料館は、長年にわたって当該文庫の調査を行ってきた。そこで得られた知見を地域に還元するため、特定研究「中川文庫(祐徳稻荷神社)の総合的研究」(研究代表者:村上義明、2022—2024年度)を行って来た。そのまとめとして、シンポジウムを開催し、中川文庫蔵書の来歴や魅力、さらには将来に向けての利活用などについて、発表および討議する。

開催日 2025年(令和7年)  
3月9日(日曜日)13:00~15:00  
(開場 12:30)

場所 祐徳稻荷神社 参集殿 佐賀県鹿島市古枝

## 「中川文庫の過去・現在・未来」

パネリスト (発表順)  
佐賀大学名誉教授  
いのうえ としゆき  
**井上 敏幸**  
鹿島市民図書館学芸員  
たかはし けんいち  
**高橋 研一**  
国文学研究資料館教授  
いりぐち あつし  
**入口 敦志**  
祐徳稻荷神社宮司  
なべしま ともひさ  
**鍋島 朝寿**

司会 熊本学園大学准教授  
むらかみ よしあき  
**村上 義明**

受講料 無料

申込方法 当日会場にて受付 先着順

主催  
お問い合わせ先

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
 国文学研究資料館  
National Institute of Japanese Literature

東京都立川市緑町10-3  
HP: <http://www.nijl.ac.jp/>  
E-mail: [bunko.seminar@nijl.ac.jp](mailto:bunko.seminar@nijl.ac.jp)